

2020年12月8日

元新道^{しんみち}小学校跡地活用における 京都市との基本協定書締結について

NTT都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 辻上 広志）は、2020年4月15日に公表された京都市の「元新道小学校跡地活用に係るプロポーザルの実施について」に応募し、契約候補事業者の選定に向けた審議の結果、2020年10月30日に契約候補事業者として選定され、本日付けで京都市と基本協定書を締結しましたので、お知らせいたします。

今後、京都市と地域住民および当社の三者で構成する事前協議会を設置・開催し、事業化に向けた合意形成のための協議を行ってまいります。

私たちは「花街文化の発展と新たな賑わいづくりを通して、更なる地域の活性化と魅力あるまちづくりに貢献する施設」の実現に向けて、「“街の記憶の継承”と“新たな共存価値”の創造」を事業コンセプトとし、元新道小学校の再整備をいたします。また、小学校と共存してきた宮川町歌舞練場もあわせて建て替えることで、地域の人々が守り続けてきた歴史と文化を継承し、新たな人の流れを生む回遊性のある一体的な街づくりを実現します。

具体的にはNTTグループの強みであるICTを最大限活用し、先人たちが築いた小学校を含めた一帯を3次元でのデジタルアーカイブ化を行うことで、街の記憶をリアルに後世に伝えます。また、地域施設においては、子供も大人も一緒に楽しめるデジタルコンテンツの導入により世代を超えた新しい地域コミュニティの醸成を図ります。そして、生まれ変わる宮川町歌舞練場においては、バーチャル映像技術による新たな花街文化の発信を行うなど、地域の人々とともにICTを積極的に活用した街づくりに取り組んでまいります。



新道通（完成予想イメージ）

■計画概要

所在地	京都府京都市東山区大和大路通四条下る四丁目小松町 130 番、125 番 1 京都府京都市東山区新道通団栗下る二丁目下柳町 165 番
敷地面積	宿泊施設 : 4,014.15 m ² (実測面積) 地域施設・歌舞練場 : 約 2,291.14 m ²
主要用途	宿泊施設、地域施設、歌舞練場

■全体構成



全体鳥瞰（完成予想イメージ）

■宿泊施設



宿泊施設外観（完成予想イメージ）

■地域施設



地域施設外観（完成予想イメージ）



地域施設内観（完成予想イメージ）

■歌舞練場



歌舞練場外観（完成予想イメージ）

■全景



全体鳥瞰 夜景（完成予想イメージ）

※完成予想イメージは計画段階のものであり、今後の協議により変更の可能性があります。

<参考資料>

京都市広報資料

<https://www.city.kyoto.lg.jp/gyozai/page/0000277377.html>